

平成26年第7回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成26年7月24日 午前9時30分
- 2 閉会 平成26年7月24日 午前10時50分
- 3 会議に出席した委員
渡邊峰男委員長、金原真人委員、横田 威委員、嶋津隆文委員
- 4 会議に欠席した委員
山本明子委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 前田和宏
教育部次長兼教育総務課長 中村文紀
学校教育課長 山本克仁
文化生涯学習課長 鈴木淳一
スポーツ課長 大羽耕一
図書館長 豊田高広
教育企画室長 三竹雅雄
教育企画室主任 清水綾子
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第7回定例会議事日程

日 時 平成26年7月24日(木)
9時30分
場 所 北庁舎3階 300会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議題
 - (1) 平成27年度使用小・中学校用教科書の採択について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 損害賠償の額の決定及び和解について
 - (3) 学校再編について
 - (4) 豊橋市立特別支援学校整備状況について
 - (5) 小中学校への寄附について
- 5 その他

開 会 午前9時30分

渡邊委員長

ご多用のところ出席くださりましてありがとうございます。
山本委員から欠席の連絡がありました。
ただいまの出席委員は4名であります。定足数に達していますので、平成26年田原市教育委員会第7回定例会は成立いたしました。
これより開会いたします。
会議規則第14条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。
今回の署名者として、金原委員と嶋津教育長の御両名を指名させていただきますのでよろしくお願ひします。
それでは議題に先立ち、教育長報告事項をお願いします。

教育長報告

嶋津教育長

昨日の夜、和地・堀切・伊良湖の統合準備委員会がありました。伊良湖岬小学校の移転先が伊良湖岬中跡地にすると合意がされました。
そこで、伊良湖岬小学校の建設候補地の地元決定等について、資料を配布します。この中で2点報告があります。
1点目は、新設の伊良湖岬小学校は、伊良湖岬中学校跡地に新校舎を建設し、平成32年度に和地から移転する。
2点目は、伊良湖岬中学校の統合先については、和地での1年間の共同の学校生活を経て判断することとし、おそくとも平成27年度末までに地元の意見を踏まえ教育委員会で決定する。岬中は平成30年度には他校に統合する。他校とは、1案が福江中、2案が赤羽根中、3案が福江中または赤羽根中です。
今回のポイントは、伊良湖岬小学校の移転先が伊良湖岬中跡地になったことです。本日、午後2時から岬3校区の校区長と私で、その経緯と内容について記者会見を予定しています。

渡邊委員長

ありがとうございました。ただいまの教育長報告事項につきまして、ご質問がありましたらお願いいたします。

金原委員

統合先の案がありますが、個人が自由に選択できるのですか。

嶋津教育長

個人が選択するのではなく、校区単位での移動を考えています。

渡邊委員長

ほかにご質問もないようですので、教育長報告事項を終わりにして議題に入りたいと思います。

初めに、議案第22号 平成27年度使用小・中学校用教科書の採択について議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

教育長

議案第22号 平成27年度使用小・中学校用教科書の採択についての審議について、東三河教科書採択協議会における審議が非公開とされていますので、本市教育委員会においてもこの協議会に準じて秘密会とすることを提案します。なお、8月末日まで開示しないこともあわせて提案いたします。

渡邊委員長

ただいま、教育長から議案第22号 平成27年度使用小・中学校用教科書の採択についての審議について秘密会で行いたいとの提案がありました。秘密会とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

渡邊委員長

ご異議がないようですので、議案第22号 平成27年度使用小・中学校用教科書の採択についての審議については、この教育委員会を秘密会とします。市民から会議録の公開請求がありましても、この部分については、8月末日まで非公開文書扱いといたしますので、よろしくをお願いします。

渡邊委員長

それでは、あらためて議案第22号 平成27年度使用小・中学校用教科書の採択について議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

学校教育課長

資料「平成27年度使用小学校教科用図書の選定結果について」をごらんください。

東三河教科用図書採択地区協議会長から、平成27年度に使用する中学校教科用図書の選定結果について報告がありました。1枚はねていただき、一覧表をご覧ください。下段の中学校用教科書につきましては、4年間は同じ教科書を使用することが法律で義務づけられていますので、平成27年度の採択替えはございません。上段の小学校用教科書について、本年度、採択地区協議会において選定協議を行い、このような選定結果となりました。

ただ今から、国語から1種目ずつ、選定理由を説明させていただきますので、慎重審議をお願いします。では、資料「平成27年度使用小学校教科用図書・選定理由書」をご覧ください。最初に、国語の選定理由について、説明させていただきます。

これから全ての教科書について、順次説明していきます。

最初に、国語については、選定替えの有無は、今年度はありません。発行者は東京書籍です。国語の内容面について、選定理由をいくつか説明させていただきます。一つ目は、従来の読み応えのある作品と、学習内容を吟味した上で、つけたい力に応じ、ねらいに到達しやすい作品が選ばれています。二つ目は、説明的な文章については、広告、新聞記事、投書等身近なものをテキストにして、読み比べ等をおして、実生活に生きる読解力を育てようとしています。三つ目は、巻頭に扉で1年間の学習内容が示され、児童も1年間の学習の見通しをもつことができ、また「国語の学習を進めよう」で学習の進め方が示され、主体的に学習を進められるよう、仕組みられています。

使用面・印刷面については、明るく、優しい色づかいで統一されている。挿絵、カットや吹き出しがたくさん使われ、親しみがわき、学習も進めやすい。読み物教材の挿絵の掲載についても、読解の助けになるような配置の工夫が見られる。指示したい言葉が何行目かが数え

<p>渡邊委員長</p>	<p>やすい表示となっているものです。</p> <p>ありがとうございました。ただいま、事務局の説明がありました。国語の選定理由についてご質問はございませんか。</p>
<p>渡邊委員長</p>	<p>ないようですので、国語につきまして、原案どおり東京書籍でご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」という者あり）</p> <p>それでは、東京書籍で可決されました。</p> <p>続いて、書写について説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>書写についてご説明いたします。選定替えの有無はありません。東京書籍です。</p> <p>選定理由の内容面については、低学年で、観察力や判断力を身につけつつ、よりよく書くための学び方を身につけることをねらいとした内容の構成になっています。3年以上で、学習の進め方「調べる」「確かめる」「広げる」を示し、基礎・基本的な技能項目を順序よく並べ、硬筆と毛筆の学習を関連させながら、児童が主体的な学び方を身につけることをねらいとした内容構成になっています。</p> <p>使用面・印刷面については、毛筆の筆づかいを身につけさせるための穂先の朱が、点画それぞれに、淡墨との対比で、効果的に、色鮮やかに示されています。以上でございます。</p>
<p>渡邊委員長</p>	<p>ありがとうございました。ただいま、事務局の説明がありました。書写の選定理由についてご質問はありますか。</p> <p>ないようですので、書写につきまして、原案どおり東京書籍でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」という者あり）</p> <p>それでは、東京書籍で可決されました。</p> <p>続きまして、社会について、事務局の説明をお願いいたします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>社会科です。選定替えはありません。発行者名は東京書籍です。</p> <p>選定理由の内容面について、「つかむ」、「調べる」、「まとめる」、「いかす」といった学習の段階が明示され、単元を貫く学習問題（「めあて」）も設定されており、問題解決的で主体的な学習が促されるような展開になっている。「まとめる」段階では、次の単元へつながる子供の思いの記載もあり、学習のつながりも意識されている。</p> <p>3、4年生では商店、農家、工場、火災、ごみ、水道、5年生では水産業や工業でトヨタ自動車、6年生では地域の遺跡や文化財を調べるなど地域の特性にあった課題や教材を取り上げており、子供にとって身近な社会とのつながりを意識しやすく、興味・関心に応じた学習が展開しやすい。</p> <p>以下には、この会社の演習の特色が述べられています。</p> <p>使用面、印刷面についてですが、中央に重心課題と本文、本文の周囲に資料というスタイルになっており、一貫して見やすい。</p>

渡邊委員長

キーワードや学習課題、各コーナーの欄が字体、フォント、色使い、枠囲み、アンダーラインなどで区別してあり、さらにユニバーサルデザインフォントも一部使用され、見やすく使いやすくなっております。

ありがとうございました。社会の選定理由について、御質問等がございましたらお願いします。

ないようですので、社会につきまして、原案どおり東京書籍でよろしいでしょうか。

(「異議なし」という者あり)

渡邊委員長

それでは、ご異議がないようですので、社会の教科書につきましても原案のとおり東京書籍ということで可決されました。

続きまして、地図について、事務局の説明をお願いいたします。

学校教育課長

地図については、選定替えはありません。発行者名は帝国書院です。選定理由ですが、内容面について、地図や写真、統計資料が豊富に掲載されていて、児童の地図帳の活用能力を高めるような資料集としての編集がされている。巻頭に都道府県の白地図とイラストカードを配し、47都道府県の名称と位置をゲーム的に学習できる構成になっている。

巻頭部で、3年で学習した校区の航空写真、絵地図、地図も併記し、地図の約束事や地図記号等について基本的な知識や機能を振り返り、地図帳の使い方をわかりやすく説明しています。

そのほかにも、さまざまな工夫がされていますのでごらんください。

2番の使用面、印刷面については、現行の教科書と同じA B版を採用しているので、開きやすく、表面をビニール加工した堅牢な装丁は3年間の使用に耐えるようになっています。

断彩表現と陰影表現により、土地の高低と土地利用が巧みに表現してある。また、地図や地図記号も地形表現と調和し、鮮やかで明るい色調で読図しやすい紙面になっています。

3番その他ですが、州別に色分けしたアメリカ合衆国の拡大図は州名が英語で付記され、英語学習の教材としても活用できるようになっています。

巻末に東日本大震災によって高まって来た防災マップづくりの手順を具体的に紹介し、子供たちの住んでいる地域の防災意識を高める編集がなされています。

以上です。

渡邊委員長

説明がございましたが、何か御質問はありませんか。

地図の選定につきましては、帝国書院でよろしいでしょうか。

(「異議なし」という者あり)

渡邊委員長

ご異議がないようですので、地図の教科書につきまして原案のとおり帝国書院ということで可決されました。

続いて算数について、お願いいたします。

学校教育課長

算数は啓林館で選択替えはございません。

選定理由ですが、内容面で、児童の生活経験や身の回りの事象から具体や題材を提示し、児童が興味・関心を持って課題解決を進められるよう工夫されています。

使用面、印刷面についてですが、各単元で学習の目当てが赤字で記されており、作業的・体験的な活動などの例もわかりやすく提示されています。

その他ですが、5、6年生には「算数から仕事へ」のコーナーが設けられ、算数と仕事とのつながり、算数、数学の有用性や働くことの楽しさを気づかせるなど、キャリア教育の視点にも配慮されています。

以上です。

渡邊委員長

算数について説明がございましたが、御質問がありましたらお願いいたします。

では、算数についてないようなので、啓林館でよろしいですか。

(「異議なし」という者あり)

それでは、原案どおり算数については啓林館で可決されました。

続きまして、理科について説明をお願いいたします。

学校教育課長

理科ですが、大日本図書で、選定替えはありません。

選定の理由ですが、内容面について、生活経験や既習体験を大切に扱い、子供の興味・関心を喚起させている。子供の疑問を課題にして問題解決していく学習の流れとなっています。

実験や観察など、個の追究ができるように配慮されています。

使用面、印刷面についてですが、見開きのレイアウトが工夫されていて視覚的に流れがわかりやすくなっている。また、必要な単元には折り込みでさらに広くレイアウトされて、見やすく使いやすくなっています。

その他ですが、当地区では「自然を意欲的に迫及し、豊かな心と想像力を培う理科教育」を目指している。そのためには、子供が身近な事物現象の中から問題を見つけ、そこから導き出される課題について、個の追究と全体の追究を織りまぜながら主体的に問題解決していく学習展開に適した教科用図書が望ましい。その点において、大日本図書の教科用図書の上述した項目は、内容面や印刷面、使用面において当地区が求める教科用図書といえる。

また、現在、当地区は大日本図書を使用しているが、これまで内容面、使用面において大きな問題は生じていない。これまで使い慣れた従来の教科用図書・出版社のものが児童にも教師にも抵抗感が少ないと思われる、ということです。

渡邊委員長

ありがとうございました。理科の選定理由について、御質問等がございましたらお願いします。

それでは異議がないようですので、理科については原案どおり大日

渡邊委員長	<p>本図書でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(「異議なし」という者あり)</p>
学校教育課長	<p>理科については原案どおり大日本図書で可決されました。</p> <p>続きまして、音楽について御説明をお願いします。</p> <p>音楽です。教育芸術社で、選定替えはありません。</p> <p>選定理由ですが、内容面について、6年間を見通し発達段階において無理なく音楽的な能力を伸ばせるよう学習内容が配慮されている。</p> <p>また、前の学年で学んだことが次の学年で深まるよう学習活動が系統的に工夫されています。</p>
渡邊委員長	<p>使用面、印刷面についてですが、学年ごとの目標が明確で、題材の狙いや学習のまとめ、学習活動の見通しがわかりやすく示されています。</p> <p>その他、厚過ぎずしっかり開くので、譜面台に乗せても見やすく、軽くて扱いやすく子供の負担が少ない、という理由になっています。</p> <p>以上、説明がありました。何か御質問等がありましたらお願いします。</p> <p>ないようですので、音楽の教科書につきまして、原案どおり教育芸術社でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(「異議なし」という者あり)</p>
渡邊委員長	<p>それでは、議案どおり教育芸術社で可決されました。</p> <p>続きまして、図画工作についての説明をお願いいたします。</p>
学校教育課長	<p>図画工作は開隆堂出版になりましたが、これは選定替えがありました。まずは選定の理由について説明します。</p> <p>内容面について、図画工作で育てたい力を三つに整理することで、学習の狙いが子供にわかりやすくなっている。</p> <p>題材ごとに4観点で振り返りが示されており、児童自身が学習を振り返り、その成果が実感できるようになっている。</p> <p>作家の鑑賞資料を巻頭に掲載し、作者の思いと材料や表現方法との関連を感じ取ることができるような工夫があります。</p> <p>使用面、印刷面についてですが、表紙には発想豊かな児童作品やタイトルが鮮明に印刷されており、児童の製作意欲を喚起している。</p> <p>紙面は光沢を抑え、内容や作品の質感などの見やすさに配慮されている。</p>
渡邊委員長	<p>以前は東京書籍でありましたが、それが今回、開隆堂出版というようになります。</p> <p>説明がございました。何か図画工作について質問等ございましたらお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(「異議なし」という者あり)</p>
	<p>ご異議もないようですので、図画工作の教科書につきましては開隆</p>

学校教育課長

堂出版で可決されました。

次に家庭の教科書について、説明をお願いします。

家庭については開隆堂ということで、選定替えはありません。

選定の理由。内容面について、日常生活に必要な実践的・体験的な活動を通して家庭生活を振り返り、見つけた課題を解決し、家族の一員としてよりよい生活にしようとする実践的な態度が育つよう構成されています。

使用面、印刷面について、作品例や資料、調理手順などが児童の実生活に即して写真より豊富に取り上げられ、児童が具体的に理解できるよう工夫されている。

本文記述との関連も適切で、わかりやすく書かれている、ということです。

以上です。

渡邊委員長

説明が終わりました。何か御質問はございますか。

御質問等ないようですので、家庭の教科書について、開隆堂でよろしいでしょうか。

(「異議なし」という者あり)

それでは、家庭については原案どおり開隆堂で可決されました。

続きまして、保健についての説明をお願いいたします。

学校教育課長

保健については東京書籍に選定されました。従来は大日本図書であり、選定替えがありました。

選定の理由についてですが、内容面について、健康、安全についての知識を正しく身につけ、自分の生活を振り返りながら学習を進めることができる内容が選ばれている。

表情豊かなイラストが効果的に配置され、児童が課題解決に見通しを持つ資料が選ばれている。

学習指導要領に示された「知識を活用する学習活動」を重視し、「活用して深めよう」で学んだ知識をもとに思考・判断・表現することができるよう配慮されている。

使用面、印刷面について、ユニバーサルデザインの観点から配色や字体が配慮されている。全体的に柔らかい色調でイラストは濃淡が使い分けられ、写真は鮮明である。文字の大きさ、書体も見やすい。

その他ですが、違いが際立つ資料提示や実感を伴う実物大の資料など児童が課題を明確に持って意欲的に学習を進められるよう配慮されている。

横幅の広い紙面となっており、資料や書き込み欄の充実につながっているという内容です。

渡邊委員長

説明がございましたが、保健について何か御質問がございましたらお願いします。

金原委員

以前は、保健体育だったけど、体育はないのですか。

学校教育課長	<p>体育の教科書は出ていません。本市では教員が編集をした体育の副教材を利用して体育の学習をしています。</p>
渡邊委員長	<p>その他ないようですので、保健について東京書籍でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」という者あり）</p>
渡邊委員長	<p>保健については東京書籍で可決されました。</p> <p>続きまして、生活について、御説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>生活ですが、選定替えがありました。今回、大日本図書になっております。従来は啓林館を使用しておりました。</p> <p>選定の理由ですが、内容面について、子供の発達段階や季節に応じた学習内容の流れである。無駄な文字や文、イラストがなく、レイアウトがすっきりしており、たくさんの文字になれていない子供にも見やすい。少しずつ文字の部分がふえていくので読みやすい。</p> <p>言語能力育成のために伝え合い、話し合いの場面を豊富に例示している。また、色の名前や様子の表現などを「せいかつことば」として載せている。</p> <p>「自分はっけん」では、友達、家族、周りの人へのかかわりを広げながら、「気づき」の質が高まり、感謝の気持ち、未来へとつながる単元構成になっている。</p> <p>使用面、印刷面について、写真やイラストの囲みがすっきりとしており、色の氾濫がないので見やすい。イラストと写真の組み合わせがよい。季節をあらわす樹木の迫力ある写真や、子供の表情や動きが生き生きとした写真は、活動への興味・関心をかきたてる。</p> <p>その他ですが、文字が太く読みやすい。ユニバーサルフォント、デザインへの配慮がある、ということです。</p>
渡邊委員長	<p>説明がございました。生活の選定理由について、ご質問がございましたらお願いします。</p>
金原委員	<p>生活という授業があるのですか。</p>
学校教育課長	<p>生活は教科です。</p> <p>生活は、1、2年生だけで、週3時間ぐらいあります。</p> <p>以前、1、2年生の理科・社会がありました、それが生活科になっています。</p>
渡邊委員長	<p>それでは、ご異議ないようですので、生活については大日本図書でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」という者あり）</p>
渡邊委員長	<p>原案どおり大日本図書で可決されました。</p> <p>以上をもちまして、議案第22号「平成27年度使用小・中学校用教科書の採択について」は、原案どおり可決されました。</p> <p>議案第22号「平成27年度使用小・中学校用教科書の採択について」の審議が終了しましたので、委員会を解くことといたします。</p>

渡邊委員長	次に報告事項に入りたいと思います。
	始めに、教育委員連絡報告について、お願いいたします。
金原委員	最初に、愛知県の教育委員会総会がある予定でしたけれど、7月11日、これ台風の影響で中止になりました。
	それと、今回出席したのが市の水泳大会です。私は中部小へ行ったのですが、最後にちょっと雷がなりまして、一時中断したのですが無事終わることができまして、その中で1つ、5年女子200メドレーリレーで、来年3月で閉校になる堀切小が見事に優勝しまして感激しました。
横田委員	私は、6月26日に3校の統合準備委員会に出席しました。7月16日に社会を明るくする運動に行ってきました。次の日、17日には3校の校長先生が集まる会、教育課程部会に行ってきました。次の18日には三遠南信のフォーラムに行きました。次の19日は水泳大会でした。
	三遠南信教育サミットに初めて参加させていただきました。教育フォーラムなどの3つの都市の発表内容が子供にかかわることばかりで、教育は子供だけでいいのだろうかという疑問を持ちました。
	事例発表については、とても参考になりました。来週月曜日、赤羽根小学校でふるさと学習について、私がお話をするわけですが、その一部資料として活用させていただきました。
渡邊委員長	私は、7月11日の教科書の採択協議会、7月17日の子育て支援会、ほか水泳大会に出席をしました。
	それでは続いて、損害賠償の額の決定及び和解についての報告をお願いいたします。
スポーツ課長	スポーツ課です。地方自治法第180条第1項の規定によって損害賠償の額の決定及び和解について別紙のとおり専決処分をしましたので、7月22日に議会に報告をしております。
渡邊委員長	事務局の説明がありました。損害賠償の額の決定及び和解について、質問がございましたらお願いします。
教育企画室長	ないようですので、次に学校再編について報告をお願いいたします。学校再編の状況について報告・説明をさせていただきます。
	2ページ目、伊良湖岬3校区についてです。第7回目、第8回目の統合準備委員会が行われました。
	6月25日の第7回統合準備委員会におきましては、前回、案の状況で説明させていただいたと思いますが、中学校再編に係る渥美8校区からの状況報告、伊良湖岬小学校の建設地等の今後の考え方について説明と協議をいたしました。
	和地小学校の施設見学会と意見交換会、閉校記念式典について説明いたしました。
	きのう7月23日、第8回統合準備委員会が行われました。伊良湖岬小学校の建設地等今後の考え方について、先ほど教育長か

ら話をさせていただきました。「新設の伊良湖岬小学校は、伊良湖岬中学校跡地に新校舎を建設すること」、それに伴い、「伊良湖岬中学校の統合先については、平成27年度末までに決めて、伊良湖岬中は平成30年度には他校に統合する」ということを確認していただいております。

教育委員会では、以前、「8校区の検討状況を受けて岬小建設地の今後の考え方」の資料で報告させていただいております。

あと、2の泉中学校の関係ですが、泉校区で7月25日と7月29日、保護者の方を集めて意見交換会を予定しています。

7月25日は保育園の保護者、夜は中学校の保護者、7月29日夜は、小学校保護者の方に泉市民館で、田原市の学校再編の状況を説明した後、意見交換会を予定していますので、御承知おきください。

3ページ、野田中学校に関しては、7月17日、第2回目の統合準備委員会を行いました。委員長さんにもお越しいただいて話を聞いていただきました。PTAの皆さんが保護者の意見をとりまとめ、教育委員会や校長先生などが、いろいろな意見に対してお答えをしていただきました。

内容としては、成績、修学旅行、クラス編成などの心配ごとです。2回目の統合準備委員会では保護者の皆さんからの意見について回答する形で終わりました。以上です。

補足をおきます。泉校区では統合についてアンケートをとって、その結果、泉中学校の移転先について、赤羽根、福江などばらばらな意見になったものです。

そういう動きの中で、保護者から、「自分たちの意見を反映していないのではないか」と言われました。

泉校区として自分たちでアンケートをやるということでした。その結果、アンケートの意見がばらばらで、なかなかまとまらない状況になっています。

それをこのままにするわけにもいかないの、教育委員会としては積極的に入る方針を決めまして、校区長に直接、小学校、中学校、保育園の保護者に説明するというのを言いました。その結果として、3回の地元の説明会に入ります。

今の親御さんたちは外から来た人が圧倒的で、そういう点では校区でやったアンケートとかなり違ったものが出ているわけです。そのことをベースに教育委員会としては、年末に出す学校の配置計画に反映させていき、今、膠着状態になっている泉の再編問題については大きく動かしていきたいと考えています。

PTA役員が変わっているせい、去年、野田の体操服を「どちらでもいい」と決めたとありますが、また、ことしの役員からその件に関して意見が出ているようです。去年決めたことは決めたことで教育委員会が言ってもらわないと、年が変わるたびに、「どちらで

嶋津教育長

渡邊委員長

学校教育課長

もいいでは困る」とか、そういう話が出るといけないし、去年決まったことは決まったことで納得してもらえenと思います。

横田委員
教育企画室長
横田委員

そのときに、コミュニティ協議会長さんから「去年決まったこと」と言っていたいています。

今、統合準備委員会が設置されているのは2校区ですか。
そうです。

教育委員の立場ですと、いろいろ聞かれるので状況を教えてほしいです。例えば高松にはもう6月23日に終わっている。どういう話し合い内容だったのか、こういう会議で教えていただきたいです。

情報提供をお願いします。

教育部長
横田委員

この資料につけ加えながら、会議の内容を記載するようにします。
泉中がどう動くかというのは、岬中の動き方に似てくるかなと思うけれど、泉小は校区が一つですので、複雑な話し合いが出て来るかなとは思っています。

嶋津教育長

そういう点では場合によっては、細長い地域だから、自治会ごとになる可能性は最終的にはあり得ることだと思いますけどね。

渡邊委員長

ほかによろしいでしょうか。

ないようですので、次に、豊橋市立特別支援学校整備状況についての報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、豊橋市特別支援学校の整備状況について、6月20日に整備協議会がありましたので、その内容を御報告させていただきます。

まず、6月9日現在の特別支援学校建設工事スケジュールについて、6月9日現在で全体の37%、工程では37%の進捗状況になっております。7月の下旬ですので、進捗率が50%で、順調に工事は進んでいる状況でございます。

1枚はねていただきますと、各種検討委員会の進捗状況等について、この豊橋市立特別支援学校の建設に向けて整備連絡協議会、それから教育課程教職員に対する検討委員会などの検討委員会をつくって進めております。今後、10月に整備連絡協議会が開かれ、その後、第13回、年明けの2月には学校の内覧会を開催予定となっております。

次に、資料3 学校説明会、教育相談、体験授業等のスケジュールです。ライフポート豊橋で5月8日に学校説明会が開催されております。それから、7月に入学希望者への教育相談があり、10月からも入学希望者への教育相談ということで随時実施していく予定です。

その裏面、現在の入学予定者の状況です。これにつきましては、教育相談幼保小中学校への紹介用として出された資料でございます。田原につきましては、小学校6人、中学校9人、高等学校3人ということで計18人が現在、入学予定との報告がございました。

次に、6月時点の工事現場の写真です。

入学予定者は18人です。メンバーによってスクールバスの走行ルー

トが決まりますので、なるべく渥美地域まで運行してもらうよう要望して行く予定です。市の負担は一人当たり年間約70万円となっており、これから豊橋市と協議していきます。

渡邊委員長

事務局からの説明がございました。御質問等がございましたらお願いいたします。

金原委員

受け入れは何人までですか。

教育総務課長

想定数は、230人から250人だと思います。

渡邊委員長

ほかにはよろしいでしょうか。

次に、小中学校への寄附についてお願いします。

教育総務課長

寄附一覧表のNo.3です。株式会社河合組代表取締役河合伸久さんから、野田小学校へ一輪車練習スタンドと一輪車ラックということで10万円相当の寄附がありましたので、御報告をさせていただきます。

渡邊委員長

説明がございました。質問等がございましたらお願いします。

次に、その他に移ります。何かございますか。

報告・連絡事項は以上で終わります。

本日の議事等はすべて終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第7回定例会を閉会させていただきます。

閉 会 午前10時50分